



第34号

令和2年4月24日

かしま 議会だより



青空を泳ぐ鯉のぼり

目次 Contents

3月定例会…………… 2～3

議員表彰・選挙管理委員・補充員…………… 4

町政のここが聞きたい一般質問(4名)… 5～8

一部事務組合議会報告…………… 9

令和2年 第1回
3月定例会
3月6日～10日

報告2件のほか、条例、補正予算、当初予算など34件が提案され、全案件を可決しました。

報告

- 報告第1号 専決処分の報告について
- 報告第2号 専決処分の報告について
 - ・上記の2件については、地方自治法第180条第1項の規定により、熊本地震による団体営農地等災害復旧工事協定の変更契約が締結されたので、同条第2項の規定により報告されたもの

議案審議 可決された案件

- 嘉島町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例及び嘉島町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・行政手続き等における情報通信の技術の利用に関する法律が改正されたことに伴い本条例の一部を改正するもの
- 嘉島町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・印鑑登録証明事務処理要領の一部が改正されたことに伴い本条例の一部を改正するもの
- 嘉島町監査委員に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・地方自治法等の一部が改正されたことに伴い本条例の一部を改正するもの
- 職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・地方公務員法及び地方自治法の一部が改正されたことに伴い本条例の一部を改正するもの
- 嘉島町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・地方公務員法及び地方自治法の一部が改正されたことに伴い本条例の一部を改正するもの
- 嘉島町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・人事院規則が改正されたことに伴い本町においても国家公務員に準じた措置を講じるため本条例の一部を改正するもの
- 嘉島町職員等の旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
 - ・職員の出向に伴う赴任関係旅費の支給について制定する必要があるため本条例の一部を改正するもの
- 嘉島町行政財産の目的外使用に関する条例の制定について
 - ・行政財産の目的外使用については地方自治法第238条の4第7項の規定により条例を制定する必要があるため本条例を制定するもの
- 嘉島町まちづくり基金条例を廃止する条例の制定について
 - ・設置目的であった事業への財源に充てる必要性が薄れ、今後も活用見込みがないことから本条例を廃止するもの
- 嘉島町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・嘉島町立幼稚園設置条例の廃止に伴い本条例の一部を改正するもの
- 嘉島町学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・嘉島町立幼稚園設置条例の廃止に伴い本条例の一部を改正するもの
- 嘉島町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・災害弔慰金の支給等に関する法律の一部を改正する法律等が施行されたことに伴い本条例の一部を改正するもの
- 嘉島町ごみ問題対策実行委員会設置条例の制定について
 - ・ごみの減量化及び資源化を図ることを目的として本条例を制定するもの
- 嘉島町都市公園条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・災害公営住宅地内に設置された公園が町に譲渡されることに伴うもの
- 嘉島町下水道条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・災害公営住宅の給水設備に計測装置が設置されたことに伴い本条例の一部を改正するもの
- 嘉島町営住宅条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・民法の一部が改正されたことに伴い本条例の一部を改正するもの
- 嘉島町簡易水道給水条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・水道法の一部が改正されたことに伴い本条例の一部を改正するもの
- 財産の交換について
 - ・熊本地震で被災した北甘木公民館の建替えに伴い町の土地と等価交換するもの

- 嘉島町町道の路線廃止について
 - ・町道の拡幅工事に伴い延長等を変更したため路線を廃止するもの
- 嘉島町町道の路線認定について
 - ・町道の拡幅工事に伴い延長等を変更した道路及び災害公営住宅地内に設置された道路、民間開発で設置され町に寄附された道路を町道として認定するもの
- 嘉島町長寿祝金給付条例の制定について
 - ・嘉島町高齢者年金支給条例を廃止し、高齢者の長寿を祝し長寿祝金(88歳2万円・100歳5万円)を給付するため本条例を制定するもの
- 令和元年度嘉島町一般会計補正予算(第4号)
 - ・既定の歳入歳出予算の総額から3,779万5千円を減額し、歳入歳出予算の総額を60億3,182万4千円とするもの
- 令和元年度 嘉島町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
 - ・既定の歳入歳出予算の総額に338万円を追加し、歳入歳出予算の総額を12億6,840万円とするもの
- 令和元年度 嘉島町介護保険特別会計補正予算(第4号)
 - ・既定の歳入歳出予算の総額から1,158万9千円を減額し、歳入歳出予算の総額を8億9,989万6千円とするもの
- 令和元年度 嘉島町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)
 - ・既定の歳入歳出予算の総額から962万5千円を減額し、歳入歳出予算の総額を5億7,047万7千円とするもの
- 令和元年度 嘉島町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
 - ・既定の歳入歳出予算の総額に86万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億2,914万9千円とするもの
- 令和元年度 嘉島町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)
 - ・既定の歳入歳出予算の総額から493万6千円を減額し、歳入歳出予算の総額を7,875万7千円とするもの
- 令和2年度 嘉島町一般会計予算
- 令和2年度 嘉島町国民健康保険特別会計予算
- 令和2年度 嘉島町住宅新築資金等貸付特別会計予算
- 令和2年度 嘉島町介護保険特別会計予算
- 令和2年度 嘉島町公共下水道事業特別会計予算
- 令和2年度 嘉島町後期高齢者医療特別会計予算
- 令和2年度 嘉島町簡易水道事業特別会計予算

令和2年度当初予算62億7千万円

令和2年度の当初予算は、民生費の大幅な増額や西小学校児童数の増加に対応するための教室増築工事及び「第5次 嘉島町総合計画」に掲げられた施策を着実に執行するため、62億7,917万1千円が計上された。(前年比14.4%、7億8,854万3千円の増)

歳入の内訳は、町税、繰入金等の自主財源が43.9%、地方交付税、国・県支出金、町債等の依存財源が56.1%の構成である。また、性質別の歳出内訳は、人件費、扶助費、公債費等の義務的経費が43.9%、物件費、補助費等、維持補修費の経費が19.5%、普通建設事業費、災害復旧費等の投資的経費が24.4%、繰出金、積立金、予備費等が12.2%となった。

令和2年度当初予算（一般会計・特別会計）

(単位：千円)

会 計 名		2年度	元年度	前年比
一般会計		6,279,171	5,490,628	788,543
特別会計	国民健康保険	1,106,177	1,105,798	379
	住宅新築資金等貸付	224	220	4
	介護保険	840,392	826,025	14,367
	公共下水道事業	721,660	557,389	164,271
	後期高齢者医療	131,602	124,572	7,030
	簡易水道事業	303,299	79,007	224,292

議員表彰



(木下 徹 議員)

木下徹議員並びに川上國治前議員が熊本県町村議会議長会から表彰をされました。
この表彰は、町村議会議員として23年以上在職し功労のあった者に対して表彰されたものです。

新しい選挙管理委員が選任されました。

選挙管理委員会は、自治体の長から独立した機関として置かれ、委員4名および委員が欠けた場合に備えての補充員4名で構成されています。

選挙管理委員及び補充員は、自治体の議会で選挙により選出され、任期は4年となっています。

3月定例会において、指名推選により次の方々が選挙管理委員・補充員に選ばれました。

また、3月21日には、新任委員による選挙管理委員会が開かれ、委員長に坂井信房氏、委員長職務代理者に石坂勝嗣氏が就任されました。

任期：令和2年3月21日から令和6年3月20日まで

選挙管理委員

坂井 信房氏 (井 寺)
石坂 勝嗣氏 (犬 渕)
西山 正教氏 (上 島)
奥村 修 氏 (北甘木)

選挙管理委員補充員

第1順位 下田 正和氏 (下六嘉)
第2順位 金田 忠道氏 (上六嘉)
第3順位 松本 和男氏 (鯨)
第4順位 甲斐 現 氏 (上仲間)



満田 和浩 議員

□ 嘉島町総合運動公園 人工芝改修計画は

問

平成26年4月に供用開始された嘉島町総合運動公園は、県内でも屈指の稼働率をほこり、県内他のスポーツ施設と比較しても有益性や利便性の面で本町が誇る施設の一つであります。

使用頻度の多さもあり、人工芝の消耗等も見られます。

また、黒ゴムチップ等の影響で夏場は表面温度が上がりやすくなっています。

サッカー以外の競技やイベントなどでも使用されることもあり利用者に最適な状態を提供する必要があるのではないかと。

改修計画はあるのか。

答

(社会教育課長)

現在、運動公園人工芝広場の稼働率は70%、県の総合運動公園スポーツ広場は63%となっており、比較しましても高い稼働率を誇っています。

実際、使用頻度の多さもあり、人工芝の消耗等も見られます。

人工芝広場のゴムチップをカラーチップに入れ替えた場合、表面温度の抑制に一定の効果が見込めますが、約6,300万円の費用が必要となります。

事業費の5分の4が助成対象となるスポーツ振興くじ助成金の活用も考えられますが、既に1度活用済みで、再申請可能時期は4年後になります。

また、人工芝の全面入れ替えが条件となり、事業費が1億6千万円必要となります。

町負担額はおよそ1億円に上り、かなりの財政負担となるため、町の財政状況を考慮し、よりよい方策を検討して参りたいと考えます。



園田 義宣 議員

□ 災害公営住宅における コミュニティ形成支援策は

問

嘉島町災害公営住宅入居世帯の約半数が単独入居世帯であり、災害により避難所から仮設住宅更には災害公営住宅と転居を繰り返すことにより起こると言われているリロケーションダメージについて、どのような対策を考えているのか。

答

(町民課長)

災害公営住宅は計画の54戸がすべて完成し、うち支援の世帯数は38戸となっています。

鯉浮明団地、西村門ノ久団地については、その地区の方が入居されています。

支え合いセンターでは、仮設のテナントを張り、健康相談、運動など2週間に1回の頻度で実施して、コミュニティづくりを進めています。上六嘉荒尾団地、上島蔵園団地では、町内の各地区から集まった方々で団地が形成されています。

上六嘉区では、区長、民生委員など、身近な相談員がいることを認識してもらったための顔合わせ会を、ふれあいセンターイーストで実施されました。

また、支え合いセンターによる健康教室、運動、茶話会などを実施しています。

上島区でも、上島の事を知ってもらうために、区長、民生委員、高齢者相談員、シルバーヘルパーなどで交流会を予定されています。支え合いセンターも一緒になって行動をしています。

4つの災害公営住宅すべてで隣保組が組織され、コミュニティが図られています。

リロケーションダメージについては、まずは訪問を実施し、隣近所との繋がりを大事にしたコミュニティができるように進めています。



川野 伸一 議員

□ 高齢者の移動手段確保は

問 本町では、高齢者が社会生活の拡大と、健康で楽しく生きがいのある生活を営むための一助として、75歳以上の方に年額1万円のバス・タクシー乗車券を交付されています。

今後、急速に高齢化が進む中、ひとり暮らしや夫婦二人だけの高齢者世帯が増え、交通手段を持たない高齢者の増加は避けられない状況です。

また、高齢者の運転免許証の自主返納の数も年々増加しています。

本町においても、高齢者が利用しやすい交通手段を確保すべきではないか。



(企画情報課長)

高齢者の交通対策として、本町では、平成14年度から高齢者バス・タクシー優待乗車証交付事業を始め

平成30年度の実績は、対象者数1,427名、バス借上げ料607,800円、タクシー借上げ料9,300,300円、合計9,908,100円となっており、利用率は約70%で、ほとんどの方(約94%)がタクシーを使用されております。

また、高齢化によって対象者数事業費とも毎年増加している状況です。

高齢化の進展による高齢者の交通事故は全国的に問題となっており安全で安心な社会を実現するためには高齢者の移動手段の確保は、重要な課題となっております。

このような状況のなか、これまでバス路線の延長などの質問の中でも説明してまいりましたが、バス事業者においてはバス利用率の落ち込みや運転手不足等で非常に厳しい経営を余儀なくされており、今のところバス路線の延長は期待できません。

全国的には、自治体ごとにその地域にふさわしい適切な交通体系を構築し、「コミュニティバスや乗合タクシーなど様々な形態で実施されているような例もあります。

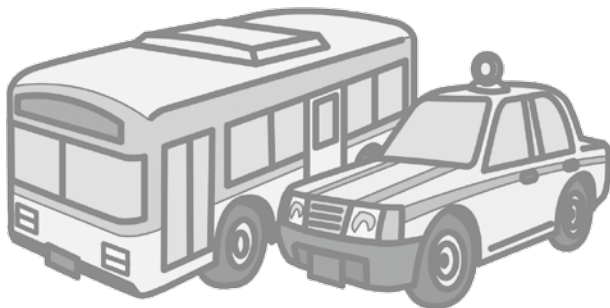
しかしながら、独自の交通体系を運営するには、厳しい財政状況のなか多額の費用を要し財政負担が非常に大きくなることが見込まれることから、調査・計画段階において実際にどのような形態で、どの程度の利用を見込み、どれくらいの料金・費用が発生するかなど、費用対効果も考えていかなければなりません。

また、他自治体の交通体系は、本町にとって参考にはなっても、それぞれの条件等の違いによってそのまま適合するとは限りません。町域だけとってみても、他町と比較しますと嘉島町が16.65km、益城町は65.68km、御船町においては99.03kmというように明らかに違いがあります。

つきましては、高齢者の移動手段確保については、今後、地域の実情に応じた交通体系とするため、周辺自治体の状況など様々な情報を十分に調査し、慎重に検討してまいりたいと思います。

(川野議員)

行政区毎の高齢化率を見ますと平均で32.08%、最高43.43%、最低16.86%で、その差が26.57%となっています。一概に率だけでは比較できませんが、生活の利便性により大きく差が生じているのも現実としてありますので、将来を見据えて総合的な計画を期待します。





新矢形橋付近

矢形川は、河川管理者である熊本県において、嘉島町の要望を受け、

答

(建設課長)

法面の雑草や土砂が堆積しており、流下能力が低下していると思われるが、治水の安全性の観点からどのように考えているのか。

問

ともあります。

昨年の集中豪雨により、矢形川は危険氾濫水位に達するこ



鍋田 平 議員

- 矢形川の安全性は
- 渋滞緩和対策は
- 総合運動公園前交差点の交通安全対策は

本年度、支障木の本数や土砂の堆積状況について現地調査が実施されました。

今後は、調査結果に基づき、流下能力への影響が懸念される箇所については、支障木の伐採撤去や堆積土砂の撤去工事を順次実施が行われる予定です。

問

大型ショッピングセンター等の進出に伴い、周辺道路の交通量が増加し、特に、土日祝日には役場前やドラッグストアモリ付近では、慢性的に渋滞が発生しています。渋滞緩和のための対策はあるのか。

答

(都市計画課長)

国道445号と町道中学校線については、休日が多いときは、役場近くまで渋滞することがあります。ショッピングモールへの来場者の車列がほとんどと思われ、ショッピングモールとしても、休日には駐車

スペースへの誘導路線を大きく迂回させる対策を行い、交差点付近の渋滞緩和を図るなど努力されています。施設進入への交差点で解消が難しい状況です。今後も注視していきたいと思えます。

ケーズデンキ西側の国道445号と上島・滝河原線の交差点の渋滞については、芝原土地区画整理事業計画時点で、開発に伴う人口・車両の増加が見込まれることから、関係機関に協議事項として区画整理事業区域側を拡張し、右折レーンを設け、渋滞緩和を図る提案を平成26年度より行っておりましたが、同意が得られず用地だけは確保し、継続的に協議を行ってきました。渋滞状況などを理由に交差点改良について進めていきましたが、暫定的な改良として協議が整うと共に、芝原土地区画整理事業計画の変更認可が県知事より2月にありましたので、当初計画の右折レーンを設置する工事に着手したいと思っております。

今後は、関係機関との詳細な調整を図り、通学路関係、電柱の移設、地下ケーブル移設及び商業施設との協議などを含めて進めたいと思っております。

問

総合運動公園付近は交通量も多く、三郎無田地区3号線から総合運動公園駐車場に進入する車も多く見受けられます。

交差点を直進する際、右側の見通しが悪いため、事故の危険性が考えられるが、交通安全対策はどのようなのか。

答

(総務課長)

総合運動公園出入口横の町道上六嘉大六橋線と町道三郎無田地区3号線の交差点付近は、三郎無田方面にかけて大きくカーブしており、三郎無田地区3号線は県道と上六嘉大六橋線の抜け道として車両の通行も多々あります。

この三郎無田地区3号線は、運動公園に向かって町道に出る場合、右方向の農地が盛土され、道路はカーブしているため視界が悪い状況にあり、上六嘉大六橋線は通行量も多く危険性が高いことから、カーブミラーの設置を予定しております。

設置時期については、今年の夏頃(来年度前期)を予定しています。

令和2年2月6日（木）から7日（金）の日程で、鹿児島県日置市、宮崎県えびの市にて議員全体研修を実施した。

（報告者：満田 和浩）

研修先1：鹿児島県日置市（人口48,151人 面積253.01km²）

平成17年に4町の合併により誕生した日置市は、鹿児島県の中央部（薩摩半島）に位置し、南九州西回り自動車やJR鹿児島本線で隣接する鹿児島市と結ばれ、鹿児島市のベッドタウンとしても発展している。

・生ごみモニター回収事業について

家庭から出される生ごみを分別・回収し、生ごみの焼却量の削減を目指す「生ごみモニター回収事業」に取り組んでいる。ごみの焼却により発生するCO₂を削減することで、地球温暖化防止に貢献するとともに、ごみ焼却にかかる経費を抑制することができ、また、回収した生ごみを堆肥化することにより、資源循環型社会をめざしている。

市内700か所のごみステーションに生ごみ回収専用容器を設置し、週2回燃やせるごみの日に回収されている。回収された生ごみに対し1kg当たり10円の地域活性化報奨金CO₂CO₂（コツコツ）マイレージ（上限5万円）として自治会に還元され、その用途は各自治会の自由で、平成30年度は129自治会に対して、総額476万4,440円が支払われている。

平成30年度には、参加世帯が1万482世帯となり、生ごみ回収量も927トンまで増加した。それに伴い、廃棄物の量が平成29年度と比べ1,227トン減少し、約3,300万円の経費削減と約320トンのCO₂の減少につながっている。

自治会からは、地域の繋がりがより強くなったとの感想や、生ごみ処理に係る雇用創出をはじめ、処理作業における竹チップの使用は放置林の景観美化や山林保全に寄与するなど、多方面で様々な好影響が出ているとのことである。



生ごみ堆肥化施設



生ごみ回収容器

研修先2：宮崎県えびの市（人口19,271人 面積282.93km²）

えびの市は、宮崎県、鹿児島県、熊本県の県境にあり、九州縦貫自動車道の宮崎、鹿児島の分岐点に位置している。この地勢により、南九州の各拠点都市や福岡・北九州などの大都市圏を結ぶ交通や情報、人の交流拠点となっている。

・えびの市防災食育センター

災害発生時の食糧供給等の防災に関する事業と、平常時の学校給食や食育に関する複合施設として建設された。人や食材による交差汚染の発生を防ぐため、食材の受け入れから調理・配送まで、人や食材など流れが衛生的に管理できるよう、明確に区分けされている。

また、食物アレルギーのある児童・生徒への給食調理を行うため、特別調理室を設け、症状を引き起こす原因食材が入らないように部屋を区分されている。

敷地面積：5,000.71m² 構造：鉄骨造 地上2階建

施設面積：2,193.36m²

調理能力：1日あたり1,700食（小学校5校 中学校4校）

施設の特徴：自家発電設備により停電時にも稼働が可能

備蓄倉庫を備え、保存が可能な食材を保存

地下ピットに防火水槽（100t）を装備

総事業費：約14億8千万円（うち約11億円は、防衛施設周辺民生安定施設整備事業「まちづくり支援事業」を活用）



防災食育センター会議室



作業場内

益城、嘉島、西原環境衛生施設組合（木下組合議長・鍋田議員）

議会報告 令和2年第1回定例会（令和2年2月21日開催）

4議案が提案され、原案のとおり可決しました。

- ・熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について
- ・益城、嘉島、西原環境衛生施設組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について
- ・令和元年度益城、嘉島、西原環境衛生施設組合一般会計補正予算（第2号）
- ・令和2年度益城、嘉島、西原環境衛生施設組合一般会計予算について
- ・各町の負担金の推移

（単位：千円）

町名	嘉島町	益城町	西原村	計
令和元年度負担金	87,530	213,199	73,363	374,092
令和2年度負担金	92,119	222,643	76,718	391,480

上益城広域連合（清崎議員・増岡議員）

議会報告 令和2年第1回定例会（令和2年2月26日開催）

3議案が提案され、原案のとおり可決しました。

- ・上益城広域連合監査委員条例の一部を改正する条例の制定について
- ・上益城広域連合広域計画の一部変更について
- ・令和2年度上益城広域連合一般会計予算について
- ・各町の負担金の推移

（単位：千円）

町名	嘉島町	御船町	甲佐町	益城町	山都町	計
令和元年度負担金	9,167	13,140	10,589	19,323	13,833	66,052
令和2年度負担金	19,629	25,334	21,166	35,286	25,368	126,783

御船地区衛生施設組合（森田組合議長・蜂屋議員）

議会報告 令和2年第1回定例会（令和2年2月26日開催）

3議案が提案され、原案のとおり可決しました。

- ・職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・令和元年度御船地区衛生施設組合一般会計補正予算（第3号）について
- ・令和2年度御船地区衛生施設組合一般会計予算について
- ・各町の負担金の推移

（単位：千円）

町名	嘉島町	御船町	甲佐町	益城町	計
令和元年度負担金	28,577	56,284	49,927	41,627	176,415
令和2年度負担金	27,433	54,321	55,240	41,056	178,050

上益城消防組合議会（境野議員・川野議員）

議会報告 令和2年第1回定例会（令和2年3月3日開催）

4議案が提案され、原案のとおり可決しました。

- ・上益城消防組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・行政財産使用料条例の制定について
- ・令和元年度上益城消防組合一般会計補正予算（第3号）について
- ・令和2年度上益城消防組合一般会計予算について
- ・各町の負担金の推移

（単位：千円）

町名	嘉島町	御船町	甲佐町	山都町	計
令和元年度負担金	136,335	233,178	165,361	290,447	825,321
令和2年度負担金	136,595	233,961	165,689	286,317	822,562

議会報告 令和2年度第1回臨時会（令和2年3月20日開催）

4議案が提案され、原案のとおり可決しました。

- ・上益城消防組合特別職の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

みなさんからの写真を募集しています



(緑川河川敷)



(嘉島リバゾン)

主な議会活動 (令和2年1月から3月まで)

月 日	項 目	場 所 等	月 日	項 目	場 所 等
1月12日	嘉島町成人式(全議員)	嘉島町民会館	2月12日	嘉島町 献穀事業推進協議会解散式(議長)	役場会議室
1月15日	熊本中央一般廃棄物処理施設整備促進協議会(議長・木下・森田)	益城町	2月14日	熊本県町村議会議長会第70回定期総会(議長)	ホテル熊本テルサ
1月15日	上益城郡町村議会議長定例会(議長)	御船町	2月21日	令和2年第1回益城、嘉島、西原環境衛生施設組合議会定例会(木下、鍋田)	組合会議室
1月16日	例月現金出納検査(春日議選監査委員)	監査委員室	2月25日	第2回嘉島町国民健康保険事業の運営に関する協議会(川野、蜂屋)	役場会議室
1月21日 ~22日	九州中央自動車道建設促進沿線議会協議会提言活動(議長)	熊本河川国道事務所 福岡地方整備局 国土交通省ほか	2月26日	令和2年第1回上益城広域連合議会定例会(議長、増岡)	福祉センター
1月22日	嘉島町教育問題懇話会(森田)	嘉島東小学校	2月26日	令和2年第1回御船地区衛生施設組合議会定例会(森田、蜂屋)	組合事務所
1月23日 ~24日	上益城郡監査委員連絡協議会先進地視察研修(春日議選監査委員)	福岡県久山町	2月27日	嘉島町総合計画審議会(議長、副議長、木下、森田、境野)	役場会議室
1月24日	嘉島町男女共同参画推進懇話会(森田)	役場会議室	2月28日	九州中央自動車道建設促進期成会(熊本県側) 要望活動(議長)	国土交通省ほか
1月27日	嘉島町青少年育成団体補助金交付審査会(議長)	役場会議室	3月 3日	令和2年第1回上益城消防組合議会定例会(境野・川野)	消防本部議場
1月29日	株式会社新興運送竣工式(議長、川野)	下仲間地区	3月 6日 ~10日	令和2年第1回嘉島町議会定例会・全員協議会	議場・議員控室
2月 3日 ~4日	九州中央自動車道建設促進期成会熊本・宮崎両県合同提言活動(議長)	熊本河川国道事務所 福岡地方整備局 国土交通省ほか	3月13日	嘉島町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会(議長)	役場会議室
2月 6日 ~7日	議員全体研修(全議員)	鹿児島県日置市 宮崎県えびの市	3月18日	例月現金出納検査(春日議選監査委員)	監査委員室
2月10日	令和2年第1回熊本県後期高齢者医療広域連合議会定例会(議長)	自治会館	3月20日	令和2年第1回上益城消防組合議会臨時会	消防本部議場

※次の議会は、6月に開催予定です。

議会の傍聴は議会当日に手続きすれば、どなたでも傍聴できます。
お問い合わせは、議会事務局まで。(237-1111)

編集後記

熊本地震から4年を迎え被災されました皆様には改めてお見舞い申し上げます。

新緑がまぶしい季節になりましたが、コロナウイルス感染症が日本はもとより世界中に蔓延する令和2年度のスタートになりました。

新入園・新入学また新しく人生のスタートを迎えた皆さんには、感染症に負けず楽しい生活がいち早く戻ってくることを。

また、町民の皆さんの笑顔あふれる「住んでよかった水の郷嘉島」になりますように、この議会だよりの発刊の頃には、感染症が収束に向かっていける事を願っています。

発行責任者 境野 隆文
議長 清崎輝昭

- 委員長 川野 伸一
- 副委員長 園田 義宣
- 委員 森田 義雄
- 委員 境野 隆文
- 委員 増岡 隆司
- 委員 満田 和浩